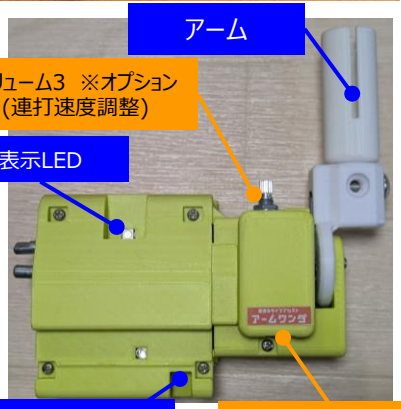
OGIMO テック開発室

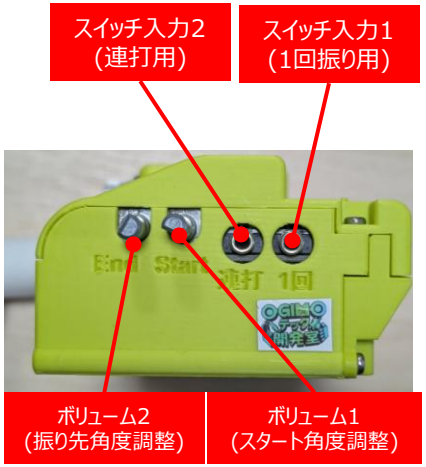
スイッチひと押し、たった一打で「できる」がたくさん

楽器&ライフアシスト アームワンダ

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 取扱説明書①



本体正面図



本体側面図

[紹介動画] https://youtu.be/gKpFQF3HLig?si=BNCwzChYwNKeksuD

■スタートの角度調整

・ボリューム1を回すと、開始時の角度が変わります。右に回すほど右に、左に回すと左にアームが動きます

■振り先の角度調整

・スイッチ入力1にスイッチを繋げて、スイッチを押した状態で、ボリューム2(振り先角度)を回してください
(右回しで右に、左回しで左に回ります)

■使い方

① **[内蔵乾電池の場合]**
本体裏にある電源スイッチをONにします

本体裏面

[外部給電(ACアダプタ)の場合]
専用ACアダプタ(5V)をコネクタに挿入します。
(この時、必ず**本体の電源スイッチはOFF**にしてください)

電源がONになると、装置の本体LEDがもわっと赤く光ります

② スイッチが「スイッチ入力」に繋がっている事を確認します。
本装置には二種類のスイッチ入力があります。

・**スイッチ入力1(1回振り用)**：押すと**1回だけ**アームを振ります
・**スイッチ入力2(連打用)**　：押している間、アームを**連打**します※
- 標準(オプション無し)の場合、振り先角度周辺で約0.2秒間隔で連打動作を行います。
- 連打速度調整機能オプションがある場合、ボリューム3で連打モードの速度間隔が変更可能です
(スタート～振り先間の角度を約0.2秒～2秒間隔で連打動作します)

③ スイッチを押します
スイッチを押すとハンドベルが動きだします。
スイッチを押している間は装置のLEDも点灯します

■注意事項

・長時間使用しない場合は、電源をOFFにしてください。
・本体を固定しないとアームの動きにより、装置本体が動いてしまいます。
固定が難しい場合、介助者が本体をしっかり持ってサポートください
・装置のアームからハンドベルが外れそうな場合は、
テープ等で再度外れない様に固定してください。

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 取扱説明書②

■ アームワンダの電源について

アームワンダには**「内蔵乾電池」**と**「外部給電駆動」**の2種類で動作します。

・内蔵乾電池での駆動については、**すぐ使えるお手軽さとコンパクトさ**がメリットになりますが、以下のデメリットがあります。
- 内蔵乾電池が消耗してしまった場合、電池交換時が必要になります。
  電池交換には工具(プラスドライバー)を使うなどお手間がかかります。
- 外部給電に比べて、乾電池駆動時はモーターのトルクが充分にでない事があります。(特に電池消耗時)
  またモータ強化版を使う場合は、そのモーター自身の最大のトルク量を十分に発揮できない可能性があります。

・外部給電での駆動については、**モータのトルクを十分発揮できる事と長時間使える安心感**がメリットになります。
- 外部給電については以下の手段があります。
  ① ACアダプタ　　：専用ACアダプターを使って動作、コンセントある屋内やACコンセント対応バッテリーのある環境で使用できます
  ② モバイルバッテリー：DCプラグ～USB変換ケーブルを使ってスマートフォン用モバイルバッテリーで動作、屋外環境で使用できます※

※ただし、モバイルバッテリーの種類によっては、長時間待機していると省電力モードに遷移して、給電がOFFになる事がありますので、必ず事前に現物で動作確認ください。

・外部給電用入力仕様
- 入力電圧：DC5V
- 入力端子　：DCジャック（外径5.5mm内径2.1mm / センタープラス）※
- 推奨電流容量：モータ通常版2A以上 (モータ強化版 3A以上)

※ ただし、ACアダプタやの種類によってはアームワンダ外装と干渉して挿入できないものがあります。
推奨となるアームワンダ専用ACアダプタやDCプラグ～USB変換ケーブル以外をお使いの場合は必ず事前に現物でご確認ください。

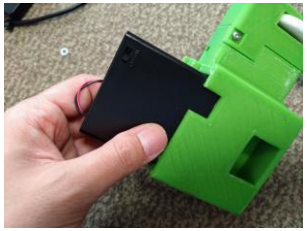
[推奨品]
・ACアダプター(通常版)　https://amzn.to/4rXRl1D
・ACアダプタ(モータ強化版)　https://amzn.to/4qB6EvS
・DCプラグUSB変換ケーブル　https://amzn.to/46TsUKm

■電池交換方法

① 装置の後ろにある
ネジ2点をドライバーで外します

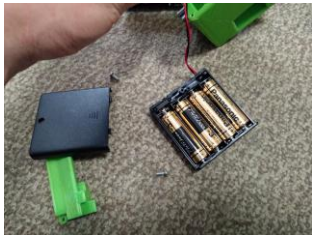
② 背面のパーツを下側にひっぱり
外します

③ 黒の電池パックを
手前に引きだします



④ 黒の電池パックを筐体から引き出します
(繋がっている線を強く引っ張らない様に
注意ください)

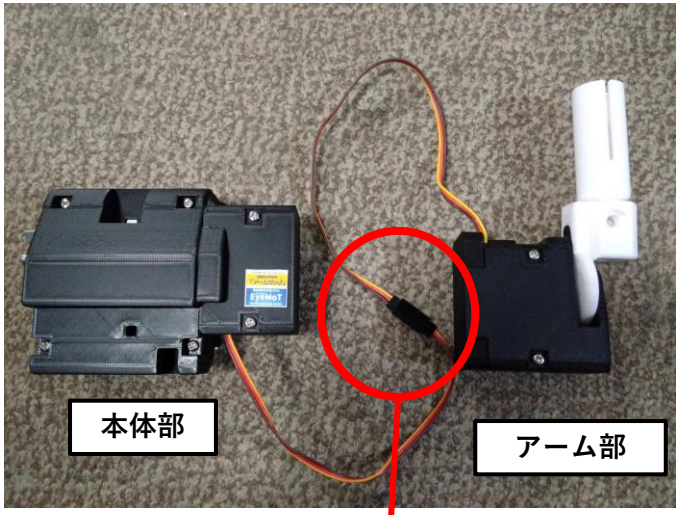
⑤ 黒の電池パックを開けて、
単三電池×4本を交換します



電池交換後は、逆の順で元に戻してください。（特に④の作業で、電池パックからの線が筐体に噛みこまない様に注意ください）

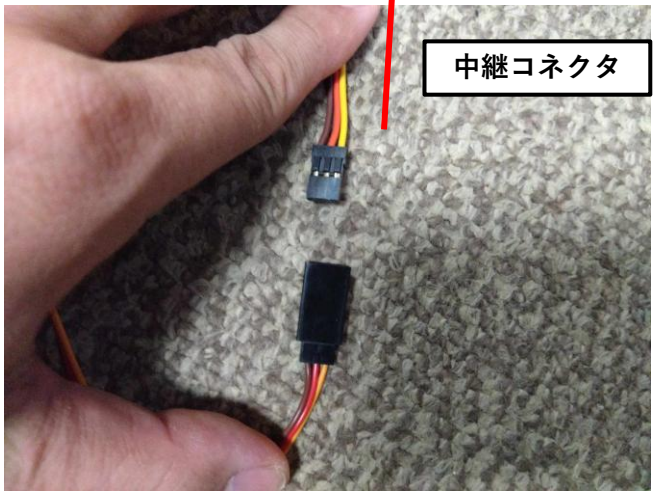
楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 取扱説明書③

■ アーム分離型 中継ケーブル



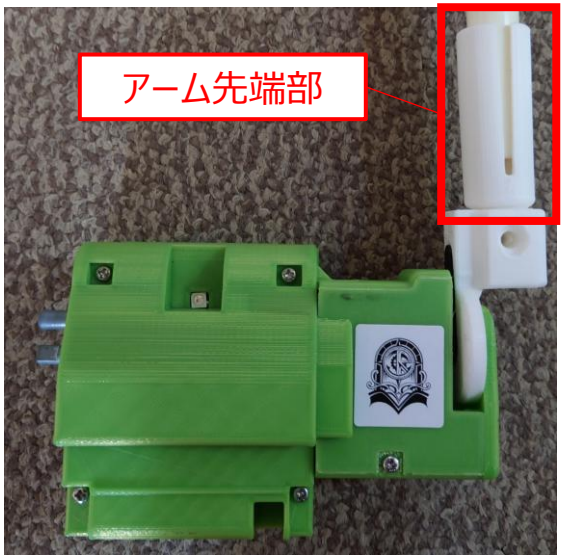
・アーム分離型は、本体部とアーム部の間の中継コネクタを
外す事が可能です。
繋げる際は、ケーブル同士「茶-赤-黄」の組み合わせが同じになる様
に繋げてください。
※逆に繋げてしまった場合、モーターが動きません

・この中継コネクタに、サーボ延長ケーブルを繋げる事で距離を伸ばす事が可能です。
- 「サーボモータ延長ケーブル」とAmazon検索等で見つかります
参考) https://amzn.to/3sWfoFh
アームワンダのケーブルと色が異なりますが、
「茶色＝黒」「オレンジ＝白」と読み替えて使用可能です。
- 延長できる長さは1mは確認実績があります。
それ以上の長さが必要な場合、現物でご確認ください



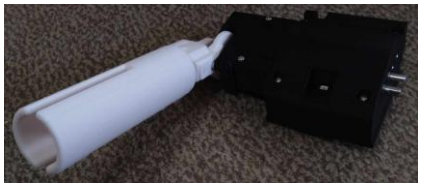
楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 取扱説明書④

■ アーム先端部の交換について



【先端バリエーションの一例】

直径17mm円柱ホールド型


直径30mm円柱ホールド型

直径42mm円柱ホールド型

・アームの先端部は取外し 及び 先端の交換が可能な仕組みになっております。
ただし、何度も取外しを行うと、3Dプリンタ部品の接合部が削れてしまい、
外れやすくなってしまう場合があります。

・外れやすくなる事を防止する対策として、**【アーム先端部横にネジで固定する】**
方法があります。（予め、先端の交換を前提とする場合は、ネジを取り付けた状態でご提供させて頂いております。ネジのサイズの推奨は**【M6×20mm】です)**
先端を交換する場合は、まずネジを外した上で先端を交換してください

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 装置固定方法①

装置の固定方法例 (一体型)

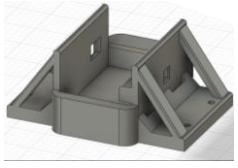
■ 簡易的な方法 ：
【机に養生テープ等で固定】
【介助者が手に持った状態でご使用する】

■ 背面部分は『**どっちもクリップ**』を挟めるので、
どっちもクリップで位置固定が可能です。
（ただし、どっちもクリップでは筐体重さを支えきれませんので、
あくまで机に置く際のサポート用）

■ **オプションの専用固定具**を使う事で安定性が向上します
・**カメラネジ対応**していますので、三脚等への取付可能
・**カメラネジクランプ**を使う事で、車椅子のパイプやテーブル淵にしっかり固定できます

[推奨品]
・Ulanzi スーパークランプ カメラマウント　https://amzn.to/4cLA5Yx

① 床置き固定台（一体型用）



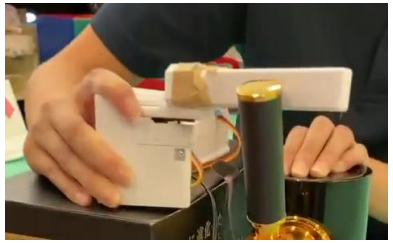
[設置固定方法] いずれか
・床置き＋耐震マット
・M4ネジ×4点
・カメラネジ(上向き)

② カメラネジ専用固定台(一体型用)

[設置固定方法] いずれか
・カメラネジ(上向き)
・カメラネジ(横向き)

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 装置固定方法②

装置の固定方法例 (分離型)

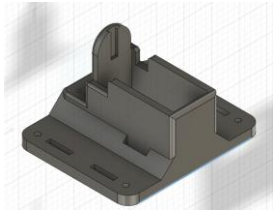


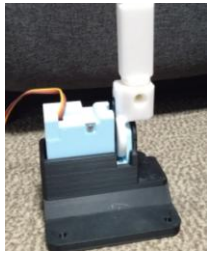
■ 簡易的な方法 :
【机に養生テープ等で固定】
【介助者が手に持った状態でご使用する】

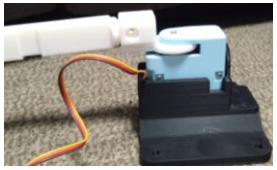
■ 背面部分は『**どっちもクリップ**』を挟めるので、
どっちもクリップで位置固定が可能です。
(ただし、どっちもクリップでは先端次第では
筐体重さを支えきれませんので、あくまで机に置く際のサポート用)

■ **オプションの専用固定具**を使う事で安定性が向上します
(**カメラネジ対応**していますので、三脚等への取付可能)

① 床置き固定台 (分離型用)

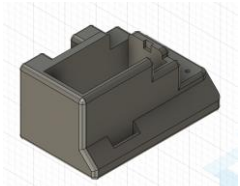


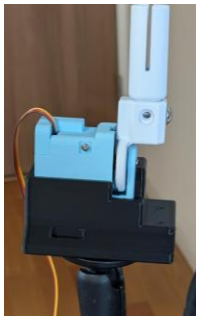




[設置固定方法] いずれか
・床置き＋耐震マット
・M4ネジ×4点
・カメラネジ(上向き)

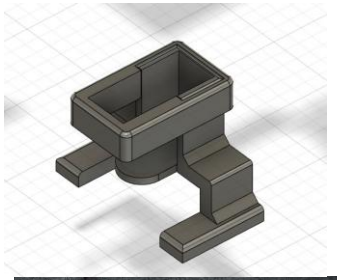
② カメラネジ専用固定台(分離型用)

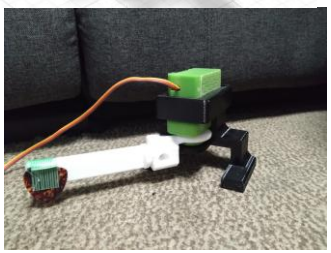




[設置固定方法] いずれか
・カメラネジ(上向き)
・カメラネジ(横向き)

③ ギター/ウクレレ専用固定台





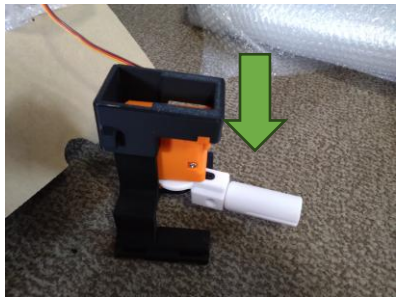
※ギターの場合は別途
専用のアーム先端が必要になります

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 ギター専用固定台

ギター専用固定台 使用方法

①分離モータを固定台に設置する

②固定台カバーを上からはめこむ



※必要に応じて、固定台カバーの横にある穴に
ケーブルを通してください
（一度、ケーブルを外す必要があるので、
「アーム分離型 中継ケーブル」の説明ページを参照ください）

③ ギターなどの楽器に固定する

- 先端に「平型アーム」や「ギター用ピック」を付けた状態で、
ギターなどの楽器に固定ください
- 楽器への固定は養生テープや両面テープなどを活用ください
- ギター専用固定台のサイドに20mm幅のマジックテープ等を
通せる穴を用意していますので適宜ご利用ください。
（出荷時期によってはついていないものもあります）

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 活用事例紹介

アーム先端を変更する事で、**多くのリアル楽器の簡易演奏**に加えて
日常生活の「押す」「振る」作業を代替するツールに（応用例80種類以上）

[楽器演奏]
・ハンドベル ・すず ・タンバリン ・カスタネット ・木琴 ・鉄琴 ・カウベル ・ピアノ単音/和音
・ベル ・ウクレレ ・ドラム ・小太鼓 ・シンバル ・グロッケン ・ツリーチャイム ・マラカス
・和太鼓 ・エレキギター ・アコースティックギター ・リコーダ
・電子ギター/インスタコード ・電子ドラム

[生活支援(ライフアシスト)]
・ボール転がし ・ボッチャ ・ボーリング ・うちわ仰ぎ ・はんこ押し
・ピタゴラスイッチ発射装置 ・ドリンク注ぎ (ドリンクサーバー操作)
・メダカすくい ・メガホン応援 ・ペンライト応援 ・うちわ応援/アピール ・チラシ販促演出
・すいか割りモーション ・電動車椅子ハックユニット ・ねこじゃらし
・ピンポン玉ゲーム ・フラッグパフォーマンス ・審判旗揚げ ・ダンス演出
・ユニバーサル野球のバット振り支援 ・ボール投球装置 ・輪ゴム発射装置
・バッティングマシン ・ラケットボールゲーム ・風船バトミントン ・トントン相撲 ・虫取り
・さいころ転がし ・鳴子踊り ・ゴルフゲーム ・ピコピコハンマー遊び ・ハリセンつっこみ
・節分鬼退治 ・プレゼント渡し ・レジお金渡し ・書道ペン入れ ・絵具塗り
・陶芸体験 ・風船アート ・風船割りゲーム ・ミニ野球ゲーム ・卓球
・カーリング ・カローリング ・リアルブロック崩しゲーム ・プロジェクションゲーム
・釣り遊び ・野球盤(バッター/ピッチャ) ・絵本めくり ・ルーレット
・食事サポートアーム ・食材カット ・生地叩き伸ばし
・かきまぜ ・食材すくい ・野菜スライス ・卵割り ・卵泡立て
・ソース塗り ・クラッカー鳴らし ・くす玉割り ・種まき

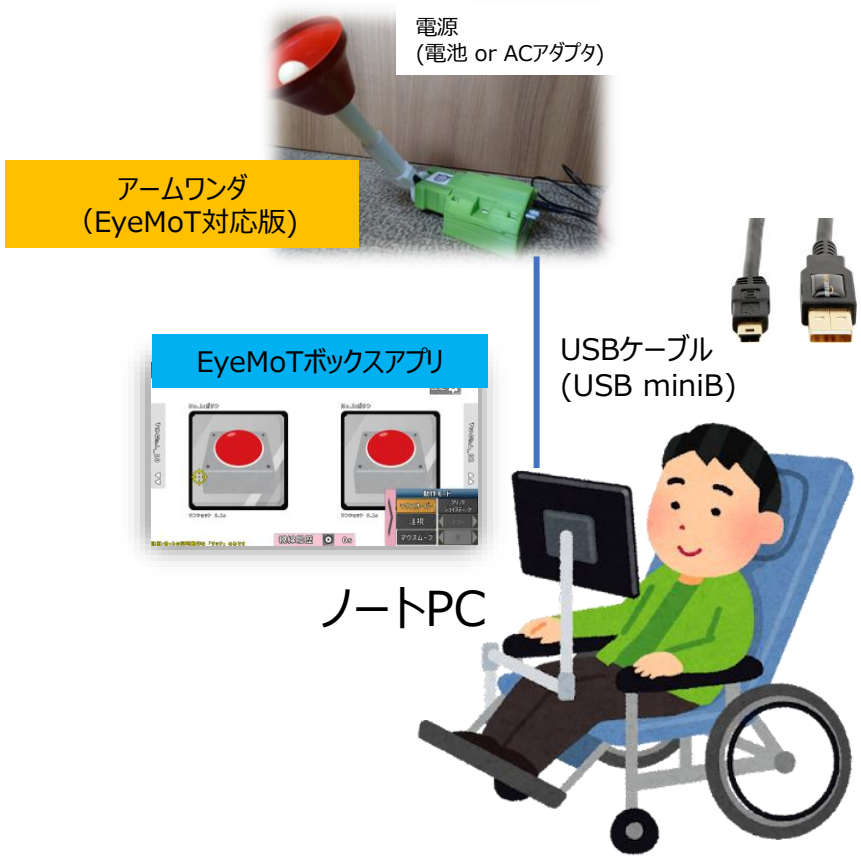
詳細動画は下記サイトへ

https://youtu.be/bHZlXSltdrE?si=Md4E6Y5nN4Nl15gq

楽器&ライフアシスト『アームワンダ』 EyeMoT連動機能

EyeMoT連動機能 概要

・アームワンダのEyeMoT専用端子をPCと接続する事で、
EyeMoTアプリから直接アームワンダの「単押し」「連打」操作を行う事が可能です。



・

使用方法

① アームワンダのEyeMoT専用端子(USB miniB)をPCと接続してください

※USBケーブル(mini B)は付属しておりませんので、別途購入をお願いします。
参考：https://amzn.to/3QsCOts

本家EyeMoTボックスをお持ちならそちらの付属ケーブルと同じですので、
そちらを使っても大丈夫です

② アームワンダとPCを接続後、電池スイッチ or ACアダプタで
アームワンダの電源を入れてください。
(USBからアームワンダの電源は供給されません)

③ PCにて、「EyeMoTボックスアプリ」を起動してください。

[アプリダウンロード先]
https://www.poran.net/ito/download/vibemanapp

④ EyeMoTボックスアプリのメニューで、使いたいモードを選択して
実施します。
・EyeMoTボックスアプリと繋げた場合、**4ch版BOX**として認識します。
ボックスNo.1 → 単押し入力
ボックスNo.2 → 連打入力

・アームの始点/終点の操作方法は従来のスイッチ操作と同様です。

アームワンダAIR対応版 無線BLE接続機能

2026/1/27版

無線BLE機能 概要

・アームワンダ内部に搭載されたBLE(Bluetooth Low Energy)モジュールに**iPad/PC/IoTデバイスから接続(ペアリング)**する事でアームワンダの**「単押し」「連打」などの操作を無線経由で実施**できます。

■物理スイッチ

・スイッチ操作方法 カスタマイズ
- ダイレクト/ラッチ/タイマー
- 単打/連打(速度変更)
- 前/後ろ

無線(BLE)通信

- **通常のアームワンダに比べて**
  より多様な操作方法を選択・実行できます
- **iPad/IoTデバイスなど**
  ICT機器との多様な連携操作が可能です

■スマートフォン/PC/iPad

PC/Android
ブラウザアプリ

アームワンダAIR Webコントローラ

iPadアプリ

たっち&びーぷ Connect

iPadアプリ

顔スイッチ
※専用モードで動作
SW1.3.0以降で対応

■IoTデバイス

M3キューブ マルチスイッチ

使用方法 ※アームワンダBLEモード時

① アームワンダAIRの電源ONにしてください。
本体の赤LEDが光る事を確認してください。

② PC/iPad/IoTデバイスの電源をONにして、
Bluetoothのペアリング操作を行ってください。

・アームワンダのデバイス名は
「ArmOneDa-BLE-XXXX」と表示されます。
(XXXXは数字/英数字を含めた4文字で機体毎に異なる個体文字列です)

③ 接続が確認できた後は、アプリ側から以下の送信コマンドを送信してアームワンダを操作してください。

操作内容	送信コマンド
1回振り ON	#AMOS1ON!
1回振り 逆方向ON	#AMOS1REV!
1回振り OFF	#AMOS1OFF!
1回振り ON↔OFF切り替え	#AMOS1SW!
連打 ON	#AMOR1ON!
連打 逆方向ON	#AMOR1REV!
連打 OFF	#AMOR1OFF!
連打 ON↔OFF切り替え	#AMOR1SW!
角度指定モードON & 角度指示 ※現在始点角からの相対角度	#AMOH1ADxxx! (xxx は -180～180 [度])
角度指定モードOFF	#AMOH1OFF!

※ アプリ側でアームワンダとの連携機能が備わっている場合は簡易的な操作で連動可能です。詳しくは各アプリのマニュアルを参照ください。

※ 本コマンドをアームワンダに対して短周期で定期送信し続けると、送信信号に連動してアームがすこし振動する現象が起きる事があります。
コマンド送信は最低限頻度、定期送信でなく**イベント送信推奨**でお願いいたします。

アームワンダAIR対応版 Webコントローラ

2026/4/27版

Webコントローラ概要

・本アプリは、インストール不要ですぐに使えるWebアプリです。
お手持ちのスマートフォンやパソコンのブラウザから、
アームワンダAIRを無線で操作できます。

URL: https://ogimo-tech.github.io/ArmOneDa_controller/

・お使いの機種に合わせて以下のブラウザで開いてください。
[Android / Windows]
Google Chrome または **Microsoft Edge** をご使用ください。

[iPhone / iPad (iOS)] SafariやChromeでは動きません。
App Storeから無料アプリ**「Bluefy」**をインストールし、アプリ内で上記URLを開いてください。

※本コントローラはアームワンダAIRの動作確認用途です。
PC/スマホ端末のOSバージョンによっては動かない可能性があります。

使い方

■ 接続する
・アームワンダAIR本体の電源を入れます（赤LED点灯を確認）。
・画面上の緑色のボタン**「接続開始」**をタップします。
・デバイス選択画面が表示されるので、**「ArmOneDa-BLE-xxxx」**を選択し
「ペアリング」（または接続）を押します。
・画面右上の表示が**「接続済み」**に変わり、ボタン操作が可能になります。

■ 各機能の使い方
・1回振り・連打操作ボタンを押すと、その動作を実行します。
正転 ON / 逆転 ON: アームが動きます(押している間だけON)
ラッチ：押す度にON/OFFが切り替わります

・角度指定モードスライダー（レバー）を使って、アームの角度を直感的に操作できます。
①「角度指定モード ON」ボタンを押します（スライダーが操作可能になります）
② スライダーを左右に動かすと、その角度にアームが追従して動きます
③ 角度指定操作を終える時は「角度指定モード OFF」を押してください

アームワンダAIR対応版 スイッチ設定変更機能

2026/4/29版

スイッチ設定変更 概要 (アプリ操作)

・スマートフォンやPCのブラウザから、アームワンダAIRの各スイッチの動作設定を変更・保存できます。
（インストール不要のWebアプリです）
URL: https://ogimo-tech.github.io/ArmOneDa_controller/settings.html

・お使いの機種に合わせて以下のブラウザで開いてください。
[Android / Windows]
Google Chrome または **Microsoft Edge** をご使用ください。

[iPhone / iPad (iOS)] SafariやChromeでは動きません。
App Storeから無料アプリ**「Bluefy」**をインストールし、アプリ内で上記URLを開いてください。

※ 本アプリはアームワンダAIRの**ファームウェア v1.2.0 (26/4/29)以降**に対応しています。
「現在の設定を読み込む」実行時にバージョンが表示されれば対応済みです

設定変更アプリ 使い方

■ 接続する
・ アームワンダAIRの電源をONにします（赤LEDが点灯することを確認）。
・ 画面の「接続開始」ボタンをタップしてアームワンダAIRに接続します。
・ デバイス選択画面が表示されたら「ArmOneDa-BLE-xxxx」を選択し「ペアリング」を押します。

■ スイッチ設定を変更する
・「現在の設定を読み込む」ボタンを押して現在の設定値を取得します。
・ 各スイッチ（SW1・SW2）の設定項目を変更します。
・「設定を保存する」ボタンを押すと本体に書き込まれます。

設定項目	選択肢・範囲	できること（説明）
動作モード	1回振り / 連打	1回振り: スイッチONで1回打ちます 連打: ONの間、繰り返し打ち続けます
振る方向	正方向 / 逆方向	アームが振る方向を変えられます
操作方式	ダイレクト / ラッチ / タイマー	ダイレクト: 押している間だけ動く ラッチ: 押すたびにON/OFFが切り替わる タイマー: 押したら指定した時間だけ動く
タイマー時間	0.1秒～10秒	「タイマー」方式で押してから何秒間ONかを設定
連打速度	最速～約1秒間隔	「連打」モードのとき有効。打つ速さを設定します

スイッチ設定リセット方法

・本体: どちらかのスイッチを押しながら電源ONをして5秒間待つ
→ LEDが白く2回点滅したら完了
・アプリ: 設定アプリ内の**「設定をデフォルトにリセット」**ボタンを押す
→ LEDが2回点滅したら完了

（デフォルト値: SW1＝1回振り/Hold、SW2＝連打(最速)/Hold）

アームワンダAIR対応版 BT Relayモード対応アプリ連携

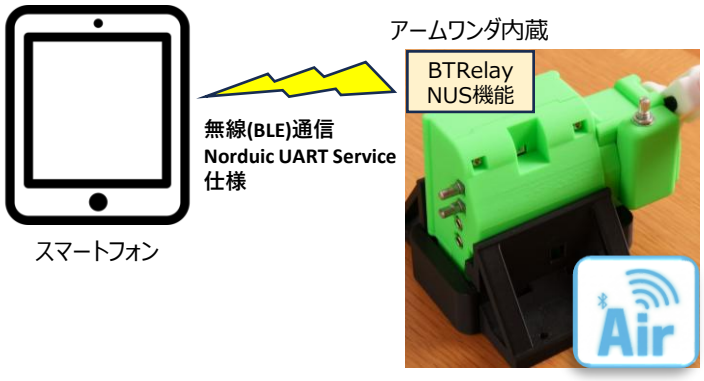
2026/4/29版

BT Relayモード機能 概要

・アームワンダのBLE通信モードを専用モードから**BT Relayモード** に切り替えることで、
顔スイッチアプリなどNordic UART Service対応のBT Relayに対応したアプリで
アームワンダを操作する事が可能です。
(専用Bluetoothリレーを接続せず、直接アームワンダAIRのON操作が可能です)

■ **対応アプリ**
・atacLab 製 顔スイッチ（Bluetooth版）
・「ISP1507搭載Bluetooth-リレー基板(SwitchScience社)」に対応した1ボタンBLEスイッチ全般

■ BT Relayモードでは**ON/OFF操作のみ**となります。
ただし、ON操作時のアーム挙動(単打/連打)については設定変更可能です



BT Relayモード 変更方法

・ 前ページの設定アプリをブラウザで開きアームワンAIRに接続する
URL: https://ogimo-tech.github.io/ArmOneDa_controller/settings.html

・「BT Relayモードに切り替え」を展開し、
リレーON時の動作（単打 / 連打、正転 / 逆転）を選ぶ

・「本設定でBT Relayモードに切り替え」をタップ → 確認後、デバイスが自動で再起動

※ BT Relayモード中は**「BT Relay board」**という名前でのみ検索できます
（「ArmOneDa-BLE-XXXX」では見つかりません）
また、**アームワンダBLEモードで動く各種アプリはBT Relayモードでは動きません**

※ ファームウェア v1.3.0 以降が必要です。

【アームワンダBLEモードでの BT Relayモード変更画面】

【BT Relayモード切替後の モード設定画面】

アプリ操作方法

・ アプリで BLE スキャンし 「BT Relay board」を選んで接続する

・ アプリ内でスイッチ操作を行い、ONコマンドを送信すると、
それに応じたアーム動作を行う。OFFコマンドを送信すると戻る

モード設定リセット方法

・本体: どちらかのスイッチを押しながら電源ONをして5秒間待つ
→ LEDが白く2回点滅したら完了
・アプリ: 設定アプリから「アームワンダBLEモードに切り替え」操作
もしくは**「設定をデフォルトにリセット」**ボタンを押す

楽器&ライフアシスト
アームワンダ

バリエーション一覧 (2026/1時点)

OGIMOテック開発室

■本体 [選択機能]

※青字がベース仕様

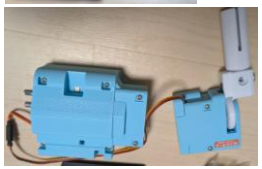
①本体形式

・アーム一体型

持ち運び便利
汎用性高いモデル

・アーム分離型

アーム部を機器に
取付けやすい
(ギター等)



②モーター部

・通常版(10kgcm)

ハンドベル等の操作もできる
コスパ良い汎用型

・強化版(25kgcm)

和太鼓バチ/ラケット等
長い柄のものを動かすための
強化型

③アーム先端部(太さ)

・直径17mmホールド型(長さ60mm)

標準ハンドベル/ピコピコハンマー等
がそのまま刺せる汎用型

・直径20mmホールド型(長さ60mm)

幅広ハンドベルが対応可能な標準ちょい広型

・直径30mmホールド型(長さ120mm)

和太鼓バチ等を想定したロング対応型(モータ強化版推奨)

・直径42mmホールド型(長さ120mm)

プラスチックバット等を想定したロング対応型(モータ強化版推奨)

※先端部はネジで固定されており、工具を使えば取り換え可能

■本体 [追加機能]

①EyeMoT(視線入力)対応

USB端子を追加、PCと直接接続して
視線訓練ソフトEyeMoTから操作可能

重度障害児支援システム
アイモット EyeMoT
2D/3D/3DX/Tool Series

②連打速度調整対応

ボリューム端子を追加、
連打モード時の連打速度を
変更操作可能

③アームワンダAIR(無線BLE)対応

無線BLEモジュールを追加
iPadアプリ/PCアプリ/IoTデバイスから無線で直接操作可能

iPadアプリ　IoTデバイス

■オプションパーツ

■ACアダプター

つなげるだけですぐに使える
内蔵乾電池消耗時の外部電源として推奨

■追加先端平型アーム

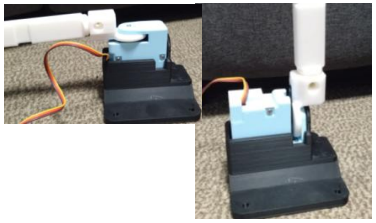
ギター用ピック取付用として
先端17mmホールド型専用の追加先端部

■専用固定台 (※アーム一体型専用)

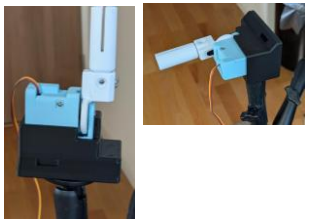
・床置き固定台

・カメラネジ専用固定台

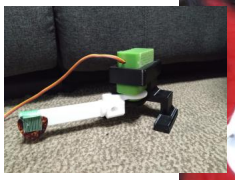
■専用固定台 (※アーム分離型専用)



・床置き固定台



・カメラネジ専用固定台



・ギター/ウクレレ用固定台

故障かな？と思ったら（トラブルシューティング / FAQ）

楽器&ライフアシスト アームワンダ

電源・起動に関するトラブル

Q. 電源スイッチを入れても動きません（赤いLEDが点灯しません）

・**電池の向きは正しいですか？**
電池ボックス内の表示（＋と－）に合わせて、正しくセットされているか確認してください。

・**電池が消耗していませんか？**
新しい乾電池に交換 もしくは ACアダプタを使って動作確認をしてみてください。

・**ACアダプタの場合、プラグは奥まで刺さっていますか？**
一度抜いて、もう一度奥までしっかり差し込んでください。

Q. 使用中に突然電源やアームが止まったり、再起動したりします。

・**電池が消耗していませんか？**
アームを動かすモータは多くの電気を消費します。電池が減ってくると、待機中は赤LEDが点灯していても、「動かそうとした瞬間」に電圧が下がって電源が落ちることがあります。
早めの電池交換かACアダプタでの使用をおすすめします。

動作・アームに関するトラブル

Q. 本体電源が入った状態でスイッチを押してもアームが動きません。

・**電池が消耗していませんか？**
アームを動かすモータは多くの電気を消費します。電池が減ってくると、待機中は赤LEDが点灯していても、「動かそうとした瞬間」に電圧が下がって電源が落ちることがあります。
早めの電池交換か、ACアダプタでの使用をおすすめします。

・**アームが何かに引っかかっていませんか？**
アームの可動範囲に駆動を邪魔する物体がないか確認してください。

・**重すぎるものを取り付けていませんか？**
先端に取り付けているバチやアタッチメントが重すぎると、モータのパワー不足で動きません。
一度アタッチメントを外して、アーム単体で動くか確認してください。

・**スイッチプラグは「カチッ」と言うまで奥に刺さっていますか？**
スイッチの差し込みが不十分だと反応しません。また、別のスイッチに差し替えて確認してください

Bluetooth（無線）接続に関するトラブル

Q. iPadやスマホと接続（ペアリング）できません。

・**別機器とつながっていませんか？**
他の端末に繋がってしまっている可能性があります。周囲の端末のBluetoothを一度OFFにしてみてください。

・**距離が離れすぎていませんか？**
金属製の家具や壁を挟むと電波が届きにくくなります。見通しの良い場所（数メートル以内）で試してください。
電子レンジなど電磁波を放出する機器からも離れて使用ください。

・**電池が消耗していませんか？**
待機中は赤LEDが点灯していても、電池残量が少なくBLE機能が動かない可能性があります。
早めの電池交換かACアダプタでの使用をおすすめします。

その他

Q. ACアダプタを繋いでおけば、中の電池は充電されますか？

・**いいえ、充電されません。**
本製品のACアダプタ端子は、家庭用コンセントの電気でアームを動かすための
「外部電源入力」です。電池を充電する機能は一切ありません。
・乾電池を入れている場合
そもそも充電できない電池です。ACアダプタを繋いでも電池残量は回復しません。
・充電式電池（ニッケル水素電池など）を入れている場合
本機に入れたままでは充電できません。電池が切れたら、必ず本体から取り出して、
市販の専用充電器で充電してください。

Q . 先端に取り付けたハンドベルやバチが、動作中に外れてしまいます。

・**テープ等で先端から外れない様に固定してください**
差し込んだだけでは、動作の反動や振動で抜け落ちる場合があります。「養生テープ」などを使用し、
アームの先端部分と道具をまたぐようにぐるぐると巻き付けて、物理的に抜けないように固定してください。

・**持ち手を太くする加工を行ってください**
アーム先端の穴に対して道具の柄が細く、隙間がある（グラグラする）場合は、
道具の持ち手側にテープや輪ゴムを何重にも巻き付け、太く加工してから差し込んでください
「少しきつい」と感じ、回しながらねじ込むくらいの太さに調整すると安定します。

安全上の注意 / 製品仕様

楽器&ライフアシスト
アームワンダ

警告

・人命・安全に関わる用途への使用禁止
本製品は、楽器演奏等の趣味・余暇活動を支援する目的で設計されており、高度な安全性や信頼性が要求される用途での使用を意図していません。これらの用途に使用し、万一事故や損害が発生しても、当方は一切の責任を負いません。
- 生命維持装置や医療機器の操作・制御
- 緊急通報システムやナースコールとしての利用
- その他、故障や誤動作が直接、人の生命や身体への危険につながる恐れのあるシステム

・医療機器の近くで使用しない
無線対応版は無線通信（Bluetooth）を使用しています。心臓ペースメーカー等の植込み型医療機器から22cm以上離して使用してください。電波が医療機器の動作に影響を与える恐れがあります。

・指定以外のACアダプタを使用しない
特に電圧の異なるアダプタ（9Vや12Vなど）を使用すると、内部回路が焼損し、発火や発煙の原因となります。

・アームの可動部（根本）に触れない
アームの根本には、絶対に指や手を入れないでください。ケガにつながる恐れがあります。介助者の方は、ユーザーの手指が可動部に近づかないように確認をお願いいたします。

・分解・改造をしない
感電、火災、故障の原因となります。また、無線モジュールの改造は電波法により処罰される場合があります。

・水に濡らさない
本製品は防水仕様ではありません。水や液体がかからないようにご注意ください。内部に水分が入った場合は、直ちに使用を中止してください。

・乳幼児の手の届かない場所で使用・保管する
電池や小さな部品を誤って飲み込むと窒息などの危険があります。

注意

・異常を感じたら使用を中止する
煙が出たり、変な臭いや音がする場合、または本体が異常に熱くなった場合は、
直ちにスイッチを切り、電池を抜いてください。

・高温になる場所に放置しない（変形注意）
本製品の外装は、熱に弱い素材（PLA樹脂）を使用しています。60℃前後の環境で変形が始まります。
夏場の車内、直射日光の当たる窓辺、暖房器具（ストーブ・ヒーター）の近くには放置しないでください。

・外装の破損・取り扱い
本品の外装は3Dプリント製のため、一般的な市販品より強度が劣ります（消耗品扱いとなります）
落下等の強い衝撃を与えないでください。もし、破損した場合、破損部分で手や指をケガをする恐れがありますので使用を中止してください。

・電池の取り扱いに注意
指定された種類の乾電池以外は使用しないでください。
電池のプラス（＋）とマイナス（－）を逆に入れないでください。
新旧の電池や、種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
液漏れ、発熱、破裂の原因となります。

製品仕様

製品名	楽器ライフアシスト「アームワンダ」
型番	OGM-AMO-A01
電源	・乾電池駆動： 単3形乾電池 × 4本 ・外部電源　：DC 5V （ACアダプタ入力） - 入力端子　：DCジャック（外径5.5mm内径2.1mm / センタープラス） - 推奨電流容量：モータ通常版2A以上 (モータ強化版 3A以上)
入力	・外部スイッチ端子：φ3.5mm モノラルミニジャック × 2系統 ※音声出力端子(イヤホンジャック)ではありません ・EyeMoT対応用USB端子：USB Type Mini-B
駆動方式	サーボモータによる直接駆動
駆動トルク	通常版10kg・cm（強化版25kg・cm）
使用温度範囲	0～35℃ (外装樹脂の特性上、40℃以上の環境での使用は推奨しません)
保管条件	射日光の当たらない、涼しい場所（常温）で保管してください
無線通信方式	Bluetooth Low Energy (BLE) / 2.4GHz帯
技術基準適合証明	認証番号：211-210601 （M5Stack M5Stamp Picoモジュール内蔵）

アームワンダ　バージョン更新履歴

楽器&ライフアシスト
アームワンダ

ソフトウェア更新情報

2026/2/15	Ver.1.1.0	アームワンダAIR機能リリース
2026/4/20	Ver.1.2.0	アームワンダAIR　スイッチ設定変更モードリリース
2026/5/1	Ver.1.3.0	アームワンダAIR BT Relayモード切替機能リリース